

交流学習

湿地の環境を守り、上手に利用していくため、湿地のことを勉強したり、自分たちの住んでいる地域の人たちやほかの湿地の人たちとついでに考えたりすることがとても大切です。

全国子ども湿地交流会

鳥取・島根両県では、次の世代のリーダーとなる人が育ってくれることを願って、中海・宍道湖と全国の湿地で活動している子どもたちの交流会を続けています。



2015 中海 (韓国、香港、豊岡、滋賀)



2016 ウポ沼 (韓国)



2017 秋吉台 (山口県)

学習

船に乗って湖の観察をしたり、湖に流れ込んでいる川の水質や生きものを調べたり、野鳥や魚の観察施設へ行ったり、地域の人から昔の話を聞いたり、いろいろな方法で湖の自然環境のことを考えてみましょう。



湖上観察学習



水質調査



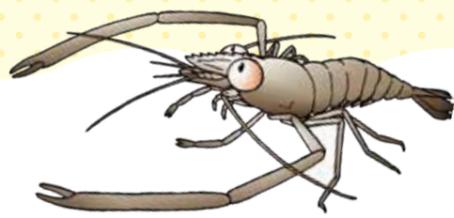
バードウォッチング



湖の歴史を勉強



学習成果のまとめ



記念事業

中海・宍道湖がラムサール条約に登録されて1周年、5周年、10周年の節目には、記念事業を開催しました。

1周年記念イベント

中海と宍道湖がラムサール条約に登録されてから1年後の2006年12月に、鳥取県、島根県、周辺の市、町が協力して「中海・宍道湖 ラムサール条約登録1周年記念大会」を開催しました。



大会宣言

私たちの財産である中海・宍道湖の環境を保全再生し、豊かな環境を次の世代に引き継いでいきます。中海・宍道湖の生態系を維持しながら、豊かな恵みを持続的に活用できるよう「賢明な利用」に努めます。大人も子どもも、みんなで力を合わせて、一人一人ができることから、すぐに取り組みを始めます。

5周年記念イベント

2010年には、条約登録5周年を記念し、鳥取・島根両県で展示会、シンポジウム、日本と韓国の子どもたちとの交流事業などを実施しました。



北東アジア子ども交流会「湿地の宝」を見つけたよ!!



記念シンポジウム「次世代へつなぐ豊かな恵み」



子ども環境ミュージカル「あいと地球と競売人」

10周年記念イベント

2015年には、条約登録10周年を記念して鳥取・島根両県で記念シンポジウム(米子市)やラムサールフェア(松江市)、アジア子ども交流会を開催しました。



記念シンポジウム



ラムサールフェア



アジア子ども交流会

